

U. N. SPACY VARIABLE FIGHTER

VF-2SS

地球統合軍 可変式戦闘機 VF-2SS

取扱説明書

!
**注
意**

お買い上げの際に必ずお読みください。

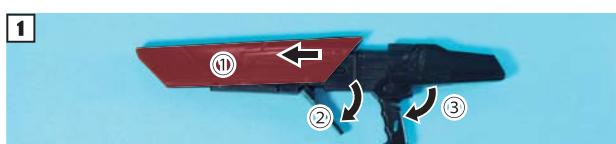
- ・本製品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満の方には絶対に与えないで下さい。
- ・小さなお子様が誤って小さな部品を飲み込まないように注意して下さい。窒息などの危険があります。
- ・とがっている部分には十分にご注意ください。誤って目などを刺したりすると失明などの危険があります。
- ・ぶつけたり振り回すなどの乱暴な遊びをしないで下さい。けがをする危険があります。
- ・本製品の箱は梱包材なので、輸送の際に多少の傷やへこみが生じる場合があります。余程大きな破損の無い限り、箱の交換は致しかねますのでご了承下さい。
- ・パーツに磁石を埋め込んであります。磁気に影響を受ける器具の近くで使用しないで下さい。
- ・砂場等で遊ぶと砂鉄が入り込み磁力が弱まる事がありますので注意して下さい。
- ・製品を飾る際には、倒れたり落下したりしない安全な場所に飾って下さい。
- ・本製品は精密に作られています。無理な方向に向かって曲げたり、落としたりすると破損します。
- ・間接部分を曲げたり回転させたりする時に、無理に動かすと彩色がはがれる恐れがありますのでご注意下さい。
- ・中古店・オークション等で購入された製品につきまして、初期不良の判断が出来かねますので、サポート対象外となります。
- ・不良交換等のサポート期間は、原則として発売より1年間とさせていただきます。
- ・本製品を固定している透明トレイで指などを切る危険があります。開封する際には十分にご注意下さい。
- ・本製品は予告無く仕様を変更する場合があります。ご了承下さい。

セット内容**尾翼ユニットの装着**

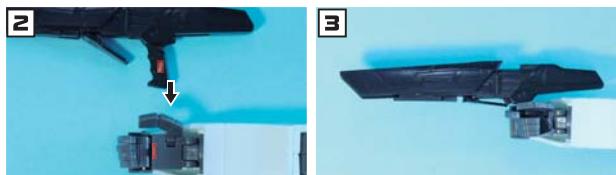
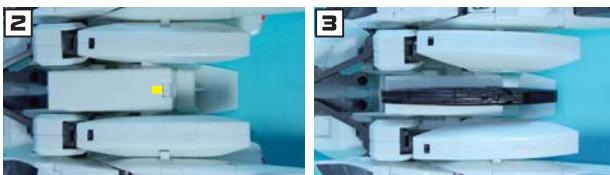
写真を参考に、尾翼基部のダイキャストパーツにカバーパーツを取り付けて下さい(左右)。
※お好みで装着して下さい



尾翼ユニットのジョイント部分を機体後部の取り付け穴に差し込んで下さい(左右)。

ガンポッドの変形・装着

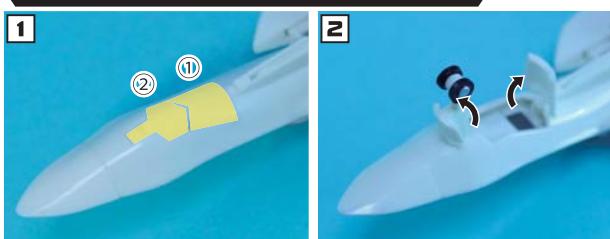
収納状態のガンポッドの凸部分(写真赤色部)を機体下面の凹部に差し込みます。



写真黄色部が差し込む凹部です。ここに装着して下さい。

手を握らせてください。

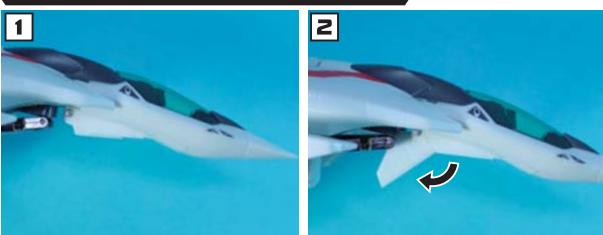
ガンポッドの握りの穴と、手のひらの凸の位置を合わせて差し込みます。

ランディングギアの展開

機首下にあるカバーを、数字の順番で開いてください。

機体下(バトロイド時のふくらはぎ部分)にあるカバーを、数字の順番で開いてください。

キャノピー・機首下の垂直翼



機首下の垂直翼はファイター飛行時(ランディングギアを展開していない時)と、ガウォーク状態の時に引き出してください。

パイロットフィギュアの搭載



キャノピーは開閉可能です。コックピットにはパイロットフィギュアを搭載可能です。

ファイターからガウォークへの変形



脚と腕の接合部(写真黄□の部分)を外して下さい(左右)。ときはこの位置を合わせてはめ込んで下さい(左右)。



※説明の為パートを取り外しています。

接合部を外した後、黄○の可動部を軸に開く



※この凸凹をはめ込みます

次は腕ユニットの移動です、肩と機体背面の凸と凹をはめこんで下さい(左右)。



写真のように肩の接合部(凹)と機体背面(凸)の位置を合わせて、はめ込んで下さい(左右)。



可動部分



※ファイター状態では、ランドセルをこのピンの位置に合わせて下さい。

※説明の為一部パートを取り外しています

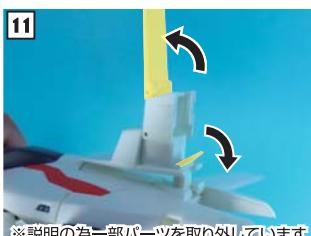


※説明の為一部パートを取り外しています



※説明の為一部パートを取り外しています

次に黄□の可動部分から、写真を参考にランドセルパーツを機体上面に折りたたみます。 ランドセルパーツを180度移動させます。



※説明の為一部パートを取り外しています



※説明の為一部パートを取り外しています



ヒンジ



※説明の為一部パートを取り外しています
フィン(小)を下し、フィン(大)も垂直に立てて、ランドセル部分と直ぐの状態にして下さい。

立てていたランドセル部分をたたんで下さい。次に尾翼ユニットの変形です。図の黄色部分が折りたたみ用ヒンジです(左右)。

写真を参考にヒンジ部分からユニットごと折りたたんで下さい(左右)。

◆ ファイターからガウォークへの変形 ◆



※説明の為パーツを取り外しています



※説明の為パーツを取り外しています



※説明の為パーツを取り外しています



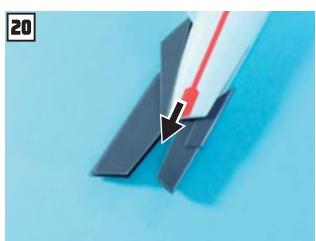
※説明の為パーツを取り外しています

尾翼ユニットはこの位置(裏返し)になります。その際の尾翼の位置は写真の様に下向きになっています(左右)。

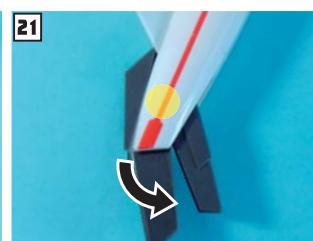
次に、膝の関節を引き出します。黒線で囲った部分を矢印の方に引っ張って下さい(左右)。



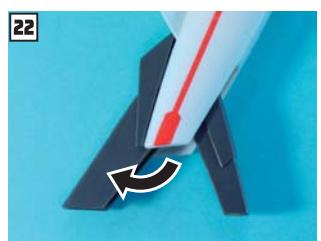
※説明の為パーツを取り外しています



次につま先の変形です。つま先を引き出して下さい(左右)。



閉じた状態で写真の位置まで(黄○の位置が関節です)動かします(左右)。



つま先を開いて下さい(左右)。



次に脚部と機体を接合するジョイントを起します。赤□の部分を写真を参考に起して下さい(左右)。



脚部と機体を接合するジョイントを起します。赤□の部分を写真を参考に起して下さい(左右)。



両脚部を写真を参考に移動させ、機体を接合するジョイントの位置を確認して下さい。



両脚を機体側に移動させる際、支えるダイキャストパーツ同士の凸と凹の位置を合わせてはめ込むようにして下さい。



エインティクの上部にある凹に、㉓㉔で起した、かぎ状のジョイントをバチンとはめ込んで下さい(左右)。



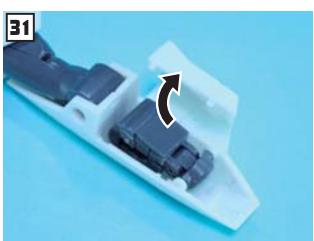
エインティクの後部を図のジョイント部分に引っ掛けで下さい。脚部がしっかりと固定されます(左右)。



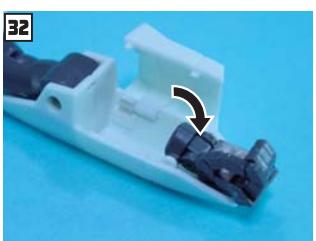
エインティクの後部を図のジョイント部分に引っ掛けている個所を後部から見て、このようになっていれば大丈夫です。



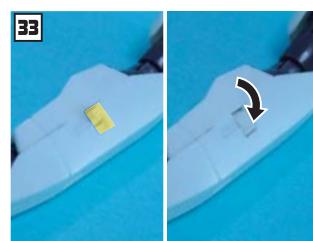
最後に前腕から手のひらを取り出します。黄色の部分がカバーになっています(左右)。



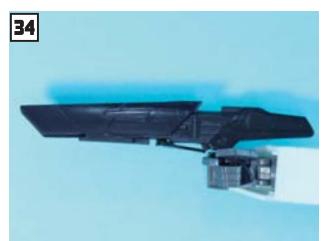
写真を参考にカバーを開いて下さい(左右)。



収納された手を出し、前腕のカバーを閉じて下さい(左右)。



次に飛び出したジョイントを収納します。写真を参考に折りたたんで下さい(左右)。



なお、手にはお好みでガンポッドを持たせて下さい(「ガンポッドの変形・脱着」を参考にして下さい)。

◆ ファイターからガウォークへの変形 ◆

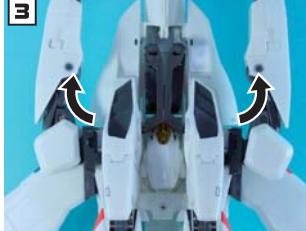


完成です。各関節の角度を調整し、好みのポーズをとってください。

◆ ガウォークからバトロイドへの変形 ◆



ガウォーク時に脚部を固定していた部分(エアインテークの2か所)を外して下さい(左右)。



機体に固定していた脚パーツを図のような位置に動かしてください(左右)。



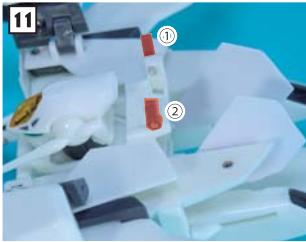
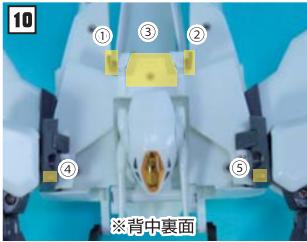
黄□の部分に機体前部(バトロイドの胸になります)と後部(バトロイドの背中になります)を固定するピンがあります。
そのピン(4か所)に気を付けつつ、慎重にスライドさせて機体前部外して下さい。



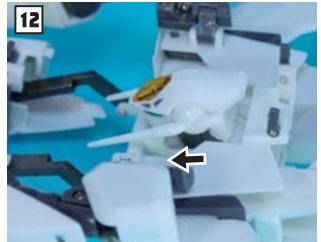
ガウォーク時に脚部を固定したパーツをたたんで、元に戻して下さい。



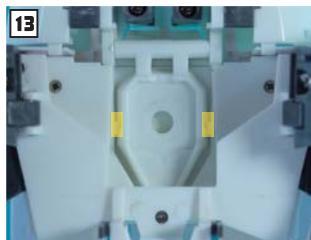
黄□部分が固定用のジョイントになります。①、②は差し込み式、③は脚パーツダイキャスト部分の基部を挟み込んで固定します。④、⑤は肩パーツを固定するジョイントです。



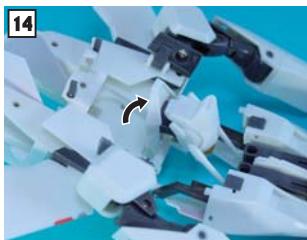
背中裏面の①、②のジョイントを起こして下さい(左右)。



背中裏面のバトロイド頭部を矢印の方向にスライドさせます。



頭部の台座は写真のようなツメで固定されていますので、片方づつ外すような感じでパーツを持ち上げて外して下さい。

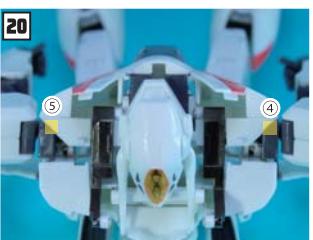
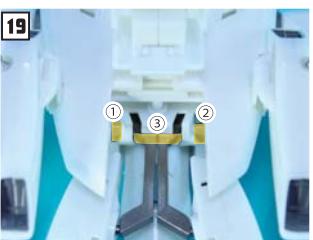


脚パーツのダイキャスト部分を図の黄□位置で固定して下さい。

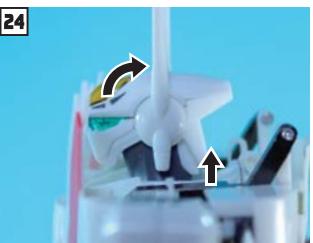


バトロイドの背中部分を起こし、腕と脚部を挟み込むように折りたたんでください。

ガウォークからバトロイドへの変形



機体を折りたたみ際、①～⑤のジョイントがしっかりとはめ込むように位置を調整して下さい。なお③のジョイントは脚部のダイキャストパーツを挟み込むように固定するための物です、①、②のジョイントと運動しているので、ちゃんと固定できるよう慎重に調整して下さい。

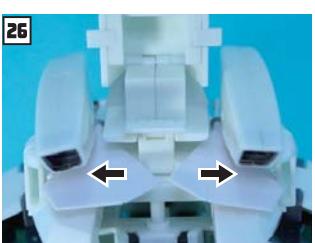
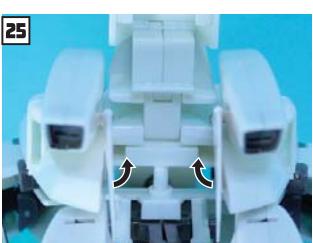


首側の凸部と、胴体側の凹の位置をあわせてはめ込んで下さい。その際、首側基部を胴体側のツメにはめ込むようにして下さい。

首側の凸部を胴体側のツメにはめ込むときは片方を先ずツメ下部に滑り込ませて、もう一方をはめ込んで下さい。その際、首側基部を胴体側のツメにはめ込むようにして下さい。

頭部を前に向けてください。

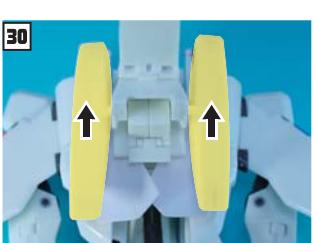
頭部両側のアンテナを立てて下さい。頭部を首から引き上げると、可動域が拡がります。



次に尾翼をたたんで収納します。ガウォーク状態の尾翼の位置から、写真を参考にバトロイド状態にするため、尾翼を収納します(左右)。その際、ランドセルは立てて尾翼の状態を確認出来るようにすると良いでしょう。

ランドセルの下の垂直尾翼の状態は、このようになります。

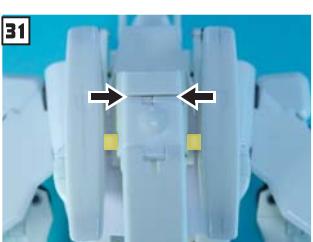
尾翼をたたみ、ランドセルを元に戻す際、尾翼ユニットを固定するためのツメをランドセルから引き出してください(左右)。



ランドセルから引き出したツメは、尾翼ユニットのこの凹に差し込みます(左右)。

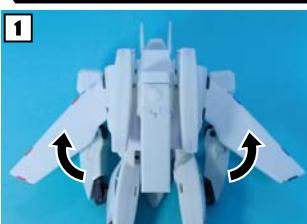


各関節の角度を調整し完成です。お好みでガンポッドを持たせて下さい。

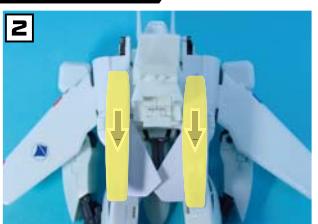


固定用ツメと尾翼ユニット横の凹を接合し固定します(左右)。

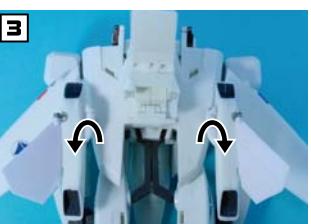
バトロイドからファイターへの変形



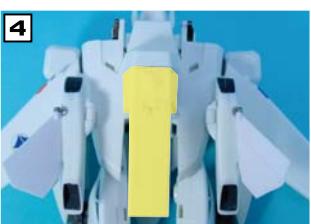
収納していた主翼を展開します(左右)。



尾翼ユニットを固定していたツメを外し、一旦ランドセルパーツを持ち上げ、尾翼ユニットを下にスライドさせて下さい(左右)。



尾翼ユニットを展開します(左右)。



持ち上げていたランドセルパーツをたたんで下さい(左右)。

※説明の為パーツを取り外しています
ランドセル側面のツメを収納して下さい(左右)。

写真を参考に頭部をボディーから外します。基部を外す際固定してある2か所のツメを片側から順番に外して下さい(なお後部のヒンジ部分からは外れません)。



「ガウォークからバトロイドへの変形」[19]にて固定した箇所です。

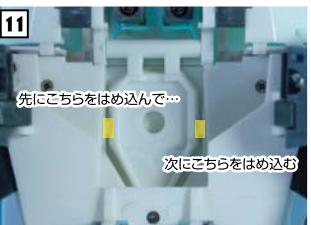
写真を参考に、固定した部分に注意しながらボディーを外します。



胸部を背中を外すと、このようになります。



頭部パーツを背面に回し、背中側の裏面に固定します。その際、2か所のツメで固定しますが、バトロイド状態の時に頭部を固定する時同様、片側はめ込み、次にもう片方をはめ込んで下さい。



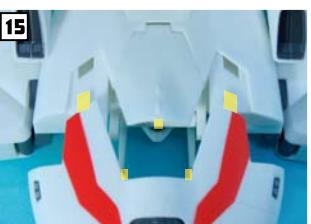
頭部を矢印の方向にスライドさせて下さい。



胸部をスライドさせて、背中パーツと接合して下さい。



接合する際は、写真黄□部のツメを、互いに位置を調整して差し込み、固定して下さい(「ガウォークからバトロイドへの変形」[5][6]を参考にして下さい)。



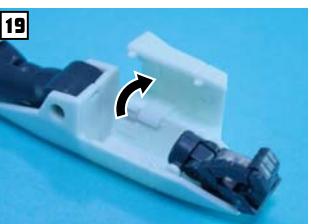
ちゃんと接合させると、上面はこのようになります。黄□部分のツメで固定されています。



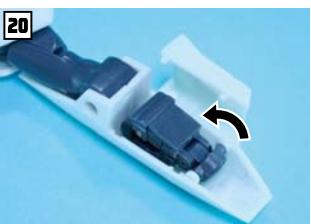
ちゃんと接合させると、裏面はこのようになります。黄□部分のツメで固定されています。



次に手パーツを前腕に収納します。写真を参考に手を半開きの状態にします(左右)。



前腕のカバーを開きます(左右)。収納する際は、写真を参考に手のひらの方向に注意して下さい。

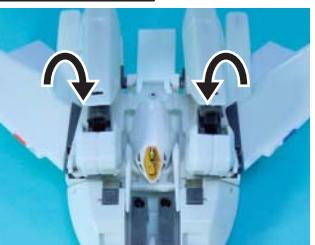


手を収納します。この時、手の甲は写真の様に上になります。そして、手を半開きの状態にしておくすると、カバーを閉じやすくなります(左右)。

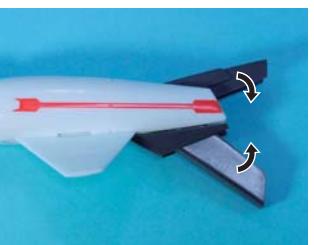
バトロイドからファイターへの変形



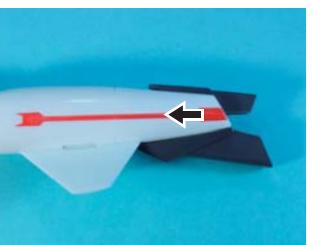
前腕側面のジョイントを展開しておいて下さい(左右)。



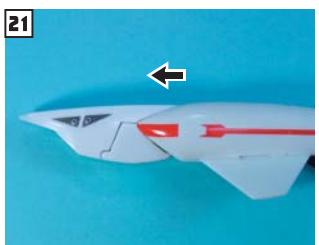
両肩付け根のジョイント(背中と機体を固定している箇所)を外し、腕を折りたたんで下さい(左右)。



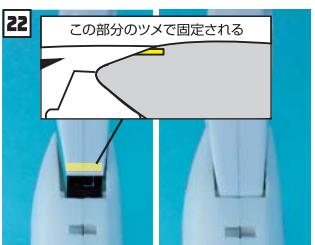
写真を参考に、つま先を折りたたんで下さい(左右)。



折りたたんだつま先をふくらはぎに押し込んで収納してください(左右)。



ふくらはぎを太腿に押し込み、膝関節を収納します(左右)。



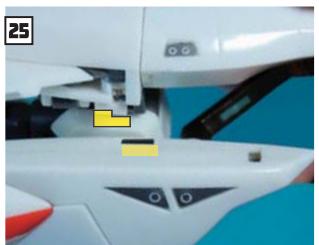
この部分のツメで固定される



次に脚部を機体に装着します。写真の黄□部分のツメを、ふくらはぎの外装の中に入るようにして下さい(左右)。



写真を参考に、脚の付け根のダイキャストバーを支えるボリ製パーツを、ファイター時は引き出してください。
脚部をたたむよう移動して下さい(左右)。



写真の黄色部分同士の位置を合わせて差し込んで下さい(左右)。



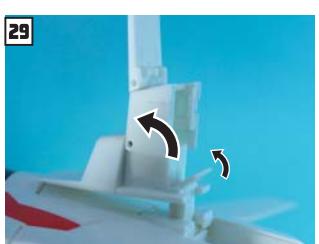
差し込んだら、機体側の凸がフック状になっていますので、脚部を機体後方に向けてスライドさせて固定します(左右)。



次は前腕とふくらはぎを固定します。写真黄□部同士の位置を合わせ差し込んで下さい(左右)。



差し込むとこのようになります。(左右)。



最後にランドセルを収納します。写真を参考にランドセル中央から90度曲げつつ、フィン(小)を折りたたんで下さい。



フィン(大)を写真を参考に折りたたんで下さい。

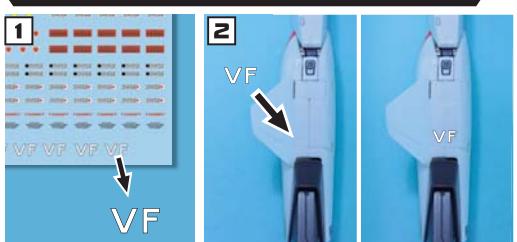


ランドセルを根元から180度曲げます。



ランドセルの位置はピンの位置を目安にして下さい。

マーキングステッカーの貼り付け



貼りたいマーキングステッカーを台紙から剥がし、任意の位置に貼って下さい。
なお、貼り付け位置に指定はありません。自由に貼ってください。



※マーキングステッカー貼り付け例。